

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 6 年 5 月 1 6 日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第 6 号	質問議員	6 番	大野 徹也	
件 名	森林の多面的機能を持続し町の活性化を				
要 旨					
令和 6 年度からスタートした山北町第 6 次総合計画では、森林の持つ多面的機能を維持することにより、水源のかん養、土砂災害の防止、地球温暖化の防止、木材等の林産物の供給、保健休養の場の提供など、本町の総面積の 92%を占めている森林の整備を、将来にわたり推進する必要があるとしている。 そのことを踏まえて、林業分野では水源環境保全・再生市町村補助金事業の終了、町産木材の活用の推進、森林環境譲与税の活用、路網整備での高度な森林情報の把握や高性能林業機械の活用など、現状の課題や諸施策推進の必要性が示されており、その課題を解決することにより、豊富な森林資源で町の活性化を図れればと考え質問する。 1. 水源の森林づくり事業の推進において、水源環境保全・再生市町村補助金を活用した、町有林整備事業と私有林整備事業の補助事業終了後の事業推進の施策は。 2. 林業基盤の整備と林業の活性化において、木質バイオマスの活用や間伐などの森林クレジットの取組み、及び先端技術を活用した高度な森林情報の取得の施策は。 3. 多様な森林利用の推進において、森林の持つ癒しの効果を活かした心身の健康づくりや、都市住民との交流を図るための森林セラピー事業の推進としての施策は。 以上					